

令和2年度「楽しもう！親子食と農の体験教室」が開催されました

令和2年11月15日（日）に、佐久市生活改善グループ連絡協議会（以下、連絡協議会）と佐久市耕友会が協働して行う「楽しもう！親子食と農の体験教室」が開催されました。

この体験教室は、佐久市内の親子を対象に、農作業体験や料理体験を通して食育の推進を図ることを目的に行われています。今年は農作業体験1回、料理教室1回の計2回実施する予定でしたが、台風第14号の接近により、1回目の農作業体験は中止となったため、今回の料理体験教室1回のみで開催となりました。

今年の体験教室のテーマは「カボチャ」となっており、連絡協議会が「カボチャのケーキ、茶巾絞り」、耕友会が「カボチャランタン作り」を担当しました。料理教室では、蒸したカボチャをつぶす作業に苦戦していた参加者もいましたが、スタッフのフォローを受けつつ、手際よく料理を行っていました。ランタン作りでは、参加者が描いた個性的なイラストを、耕友会の会員が切り抜き、世界に1つのカボチャランタンを作りました。また、ケーキを焼いている間、カボチャの栽培方法や美味しいカボチャの見分け方についての講習も行われ、普段なかなか聞けない農業者の話に耳を傾けていました。

今回の体験教室では、「カボチャだけの体験教室は初めて参加したが、簡単にできた。家でもやってみたい。」などの感想が出されました。佐久市内の皆さんの食育に、また一歩貢献できた取組だったと思います。皆さんも、今日の晩御飯にカボチャを使ったお料理いかがですか？



カボチャランタン作りの様子



料理教室の様子